

一般競争入札に関する質問・回答書

提出日： 令和 6 年 9 月 10 日

回 答 日	令和 6 年 9 月 1 7 日
開 札 日	令和 6 年 9 月 2 0 日
業 務 名	令和 6 年度下水道管路施設調査等業務（安曇野市）
履 行 場 所	安曇野市市内一円
回 答 者	公益財団法人長野県下水道公社 中信支社

質 問	回 答
<p>① 金抜き設計書 P5 TVカメラ調査の 1 日当り作業量について、積算本では 280m/日だが 312m/日の根拠</p> <p>② 同様に P7 管渠洗浄工、積算本 555m/日だが 617m/日の根拠</p> <p>③ 同様に P10 TVカメラ調査報告書工、積算本 560m/日だが 623m/日の根拠</p> <p>④ 同様に P11 管口カメラ点検工、積算本 25 基/日だが 28 基/日の根拠</p> <p>⑤ 同様に P13 管口カメラ点検工報告書、積算本 50 基/日だが 56 基/日の根拠</p> <p>⑥ 同様に P17 高圧洗浄車清掃工、積算本 555m/日だが 617m/日の根拠</p> <p>⑦ 同様に P16 巡視工（報告書作成工）、積算本 1800m/日だが 3000m/日の根拠</p> <p>⑧ 巡視点検工の考え方について 添付資料（下水道管路管理マニュアル 2023 P63 に巡視点検工の方法が明記されている。マニュアルによるとマンホール蓋を開けずに地上部から観察とあるが、実作業はマンホール内部に入り、マンホール目視調査工になっている。このため作業日進量の違いが発生し、警備員の数も合わなくなる。また記録表もマンホール目視調査工の書式である。積算と実作業が違う。考え方を教えて下さい。</p>	<p>①～⑦ 過去の実績等から決定しています。</p> <p>⑧ 本管巡視工の業務内容は、仕様書によります。（実作業はマンホール内部に入る業務ではありません。） 積算は、過去の実績等から決定しています。</p>